令和4年度事業報告書

(自令和4年4月1日 至令和5年3月31日)

I 事業の実施状況

- 1 独立行政法人 農畜産業振興機構助成事業
 - (1) 肉骨粉適正処分対策事業

反すう動物由来の畜産残さのレンダリング処理とこれにより製造された肉 骨粉等の焼却処分を適正に実施した。

令和4年度は、補助対象製造数量88,803トン(対前年度比96.6%) 同焼却数量92,105トン(対前年度比97.9%)となった。

なお、当該事業に係る補助限度額は令和5年3月23日付けで当初予算の55.4億円から57.0億円に変更された。

肉骨粉等の適正処分経費の交付実績額

· 製造経費 3, 119, 282千円

(対前年度比 96.5%)

・焼却に要する経費 2,500,250千円

(対前年度比 97.9%)

計 5,619,532千円

(対前年度比 97.1%)

(2) 畜産副産物需給安定推進事業

副産物の需給の安定等を図るため、次の事業を行った。

- ア 経営安定化推進
- a セミナーの開催

原皮部会セミナー

開催日 令和4年7月27日

テーマ インボイス制度について

講師 横浜みなとみらい税理士法人 社員税理士 菅 大樹 氏

イ 需給安定化推進

a 需給状況等調査 (価格等調査)

畜産副生物、原皮及びレンダリングそれぞれの仕入価格及び販売価格等について調査を実施した。

- b 副生物小売価格等調査 畜産副生物の小売価格について調査し、協会 HP で公表した。
- c イベントへの参加

令和4年11月11日~12日に開催された「第61回農林水産祭 実りのフェスティバル(池袋)」に出展し、副生物に関するパネルの展示・PR冊子等の配布及びレシピ動画の配信を行った。

- d 検討会の開催
- ① レンダリング需給検討部会
 - ・第1回レンダリング需給検討部会

開催日 令和4年10月24日

場所 ホテルアジュール竹芝「憩の間」

議題 ア 畜産副産物 (肉骨粉) の活用のあり方の検討について

イ 牛肉骨粉の利用拡大にかかる要望書について

ウ 令和4年度肉骨粉適正処分対策事業について

・第2回レンダリング需給検討部会

開催日 令和5年2月24日

場所 ホテルアジュール竹芝「憩い間」

議題 ア 令和5年度部会委員及び役員の改選について

イ 令和4年肉骨粉適正処分対策事業について

・第3回レンダリング需給検討部会

開催日 令和5年3月1日

場所 協会会議室

議題 ア 肉骨粉適正処分等対策事業に係る不足額について

(3) 牛せき柱適正管理等推進事業

牛せき柱を適正に管理し、責任者による日々のチェックを実施した食肉事業者に「牛せき柱適正管理促進費(150円/頭)」を交付した。

さらに、畜産残さを有効利用するため、牛と豚の分別を実施した食肉事業者には「有効利用促進費(豚分別300円/頭)」を、牛以外の畜種を処理しなかった食肉事業者には「有効利用促進費(牛専門150円/頭)をそれぞれ交付した。

- ・牛せき柱適正管理促進費 115,162千円(対前年比104.2%)
- ・有効利用促進費(豚分別) 45,969千円(対前年比99.2%)
- 有効利用促進費(牛専門) 43,016千円(対前年比102.3%) 計 204,148千円(対前年比102.6%)

(4) ウィズコロナにおける畜産物の需給安定推進事業 (新規)

新型コロナウイルスの影響により、外食産業での需要が低下している国産内臓肉の利用拡大を図るため、新たな需要の掘り起こしに向けて、中食・内食向けの惣菜・弁当等の調理済み製品の開発等の取組みに対し、業務委託費を交付した。

また、調理済み製品を開発し、令和5年3月7日から10日に2023食肉産業展へ出展し、手軽に喫食できる新製品のプロモーション(試食・サンプル配布)を実施した。

- ・業務委託先(1者4品目) 委託費 1,932千円
- 2 (公社) 日本食肉協議会助成事業

食肉情報等普及 · 啓発事業

ア イベントへの参加

消費者対象のイベントに出展し、モツ煮込みやホルモン焼きの試食を行うとともに、副生物パネルの展示・PR冊子等の配布を行い副生物の正しい知識の普及・啓発を図った。

- ・令和4年6月18日~6月19日「第17回食育推進全国大会 IN あいち」(愛知県常滑市)
- ・令和4年10月6日~10月10日「第12回全国和牛能力共進会」(鹿児島県霧島市)

イ 雑誌への情報広告の掲載

「週刊ポスト(3/20 発売号)」に雑誌広告を掲載し、一般消費者に対して、 副生物についての知識の普及・啓蒙を図った。

ウ ホームページの作成

既存のホームページに、消費者への啓発情報を増設した。過去に作成した 成果物(雑誌記事等)をデータ化し、情報の入手方法がインターネットとなっている消費者に向け、知識の普及啓発情報を充実した。

エ レシピ集の作成

スーパーマーケットなどで一般的に販売されている畜産副生物(牛ミノ、

ハチノス、ギアラ、センマイ・豚ガツ)の栄養価などを紹介すると共に、家 庭でも簡単にできるレシピ集を作成した。

3 全国中小企業団体中央会助成事業 中小企業組合等課題対応支援事業 (連合会(全国組合)等研修事業) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4 協会独自事業

(1) 生産物賠償責任保険団体加入の推進等

PL 法に対応し、会員製造業者の賠償責任制度による支払体制を充実するため、 JA 共済ビジネスサポート(株)と提携し、PL 保険への加入を推進した。

また、(一財) 畜産環境整備機構が実施する食肉リース事業の会員に対する利用 を斡旋した。

(2) その他

(公社)日本食肉協議会、全国食肉公正取引協議会、全国食肉事業協同組合連合会等が主催する各種委員会等に委員等を派遣した。

Ⅱ 会議の開催

1 総会

第24回定時総会

開催日 令和4年6月15日

場所 ホテルアジュール竹芝「曙の間」

議題 ①令和3年度事業報告について(報告事項)

- ②令和3年度決算報告の承認に関する件(決議事項)
- ③令和3年度公益目的支出計画実施報告について (報告事項)
- ④令和4年度事業計画及び収支予算について(報告事項)
- ⑤令和4年度会費の賦課並びに徴収方法に関する件(決議事項)

2 理事会

第1回理事会(書面による理事会)

開催日 令和4年5月30日

議題 ①第24回定時総会議案について

令和3年度事業報告について(報告事項)

令和3年度決算報告の承認に関する件(決議事項)

令和3年度公益目的支出計画実施報告について(報告事項) 令和4年度事業計画及び収支予算について(報告事項) 令和4年度会費の賦課並びに徴収方法に関する件(決議事項)

第2回理事会

開催日 令和4年10月24日

場所 ホテルアジュール竹芝「憩の間」

議題 ①牛肉骨粉の利用拡大にかかる要望書の提出について(決議事項)

②会長及び専務理事の職務試行状況報告(報告事項)

第3回理事会

開催日 令和5年3月17日

場所 ホテルアジュール竹芝「白鳳の間」

議題 ①役員の改選について(決議事項)

②令和5年度事業計画及び収支予算について (決議事項)

③会長及び専務理事の職務執行状況報告(報告事項)

④就業規則の改正について(報告事項)

⑤要望書の提出について (報告事項)

⑥会員の脱会について(加藤式三郎商店)(報告事項)

3 監事監査

開催日 令和4年5月26日

場所 当協会 会議室

内容 令和3年度事業報告並びに決算報告等に関する監査

Ⅲ 会員の異動

自:令和 4年4月 1日

至:令和 5年3月31日

期首	期 中 異 動		期末
	加入	脱退	州木
		加藤式三郎商店㈱	
193者	0者	1者	192者

IV 役員名簿

(令和5年3月31日現在)

役職	氏名	常・非常勤	所属	部会
会 長	上田 忠典	非常勤	㈱前田良商店	原皮部会
副会長	徳田 昌彦	非常勤	東京レンダリング協同組合	レンダリング部会
副会長	松尾 淳一	非常勤	㈱丸協食産	副生物部会
副会長	垣内 利彦	非常勤	旭畜産商事㈱	原皮部会
専務理事	伊藤 剛嗣	常勤		
理事	櫻本 行利	非常勤	大阪南港臓器㈱	副生物部会
理 事	菅原 一典	非常勤	ビセラル㈱	副生物部会
理事	田島実	非常勤	㈱田島商店	副生物部会
理事	小部 将臣	非常勤	小部産業㈱	原皮部会
理 事	髙橋征八郎	非常勤	㈱タカハシ	原皮部会
理事	林 英彦	非常勤	㈱大津屋	原皮部会
理 事	萩野 一郎	非常勤	北海道道南畜産事業協同組合	レンダリング部会
理 事	堀田 政宏	非常勤	愛知化製事業協業組合	レンダリング部会
理 事	弓削 昭男	非常勤	南国興産㈱	レンダリング部会
監事	大森 一隆	非常勤	東京芝浦臓器㈱	副生物部会
監事	本山 逸郎	非常勤	三共理化工業㈱	レンダリング部会